

第 43 回秋季市民大会 市長参戦 Report

内田市長、1 年ぶり 3 回目の熱戦へ

秋を映した快晴のダブルス大会 2 日目。

そのコートに帰ってきてくれたのは、内田 悦嗣 浦安市長。

1 年ぶり 3 回目となる本大会への出場で、会場を沸かせました。

そして、試合を終えた市長、ペア、対戦相手の皆さんを直撃。舞台裏で飛び出した“本音”とは——？
コートでしか見られない、「市民の中で、市民と共に」ある市長の姿を、ぜひご覧ください！

Match Details & Report

- **Date** : 2026.10.12 9:00
- **Court** : 運動公園テニスコート E 面
- **Class** : 男子初級者クラス 1 回戦
- **Result** : 鈴木 清隆/高野 正明 (浦安グリーン/一般) vs. 増田 丈巳/内田 悦嗣 (一般) 08-0●
- **Report** :

試合は、多くの観客が集まる中、増田さんサーブで幕を開けた。鈴木/高野ペアが、緩急をつけた正確な攻撃や、思い切ったポーチ、鋭いサーブで仕掛ける一方、増田/市長ペアは、ストレートロブを織り交ぜた積極的なストロークや、高さを活かした攻撃、角度をつけたリターンで応戦した。

0-5 で迎えたエンドチェンジでは、「思いっきりいく！！」と市長。真剣勝負の中にも和やかな雰囲気垣間見え、ペアで声を掛け合う姿からは、息の合ったコンビネーションや信頼が窺えた。

注目の一戦は、要所で着実にポイントを重ねた鈴木/高野ペアが、主導権を握り、8-0 で勝利。試合終了直後、市長からは「第 2 セットいきますか！」との言葉が飛び出した。



▲試合前の市長ペア。T シャツにもご注目！



◀▲ワイドに刺さるファーストサーブや力強いリターン、バックボレーなど、華やかなショットで会場を魅了した市長。そのたびに大きな拍手や歓声が上がった。

Post-Match Interview



Q1：市長、まずは試合、お疲れ様でした！今日の試合を振り返って、いかがですか？

A1：楽しい！ ですが、上手じゃないことを分けるために、年に1回ここに来ています(笑)

Q2：今日の試合で、『ここは自分、頑張った！』というプレーは何ですか？

A2：フラットサーブです。今日はすごく入ってた。ただ、その後のリターンへの対応が上手くいかなかった。あとは、「インチキサーブ」が入らなかった(笑)

Q3：市長ペアの増田さん、3大会連続でペアを組まれています、市長とのペア、ズバリどんな感じですか？

A3：楽しい！！コミュニケーションを取りながら、色んな話をしながらやっています。プレーより、喋りの方が多いです(笑)

Q4：対戦された鈴木さん/高野さん、市長と対戦して、いかがでしたか？市長のプレーの印象もぜひ教えてください！

A4：とにかく、いい思い出です。子どもが応援に来てくれたときに、市長と対戦できて嬉しいです。(プレーの印象は)市長はビッグサーバーです！そして、対戦したお二人とも、光るショットが多い。公務やお仕事がお忙しいと思いますが、さらに練習されたら勝てないです…！

Q5：最後に、市長から、浦安市でテニスを楽しんでいる皆さん、そして「テニスをやったことはないけれど興味がある」という市民の皆さんへ、メッセージをお願いします！

A5：テニスは生涯スポーツの最たるものです。やったことがない方は、ぜひ一度やってみていただいて、やっている方は、ぜひ高齢になっても続けていただきたいと思います。



来年もまた、コートでお会いできることを楽しみにしております！



▲(左から) 増田 様、内田 市長、高野 様、鈴木 様



Special Thanks

快く取材に応じてくださった、
内田 市長、増田 様、鈴木 様、高野 様、
そして、ご協力いただいた選手の皆様、
応援の皆様、大会関係者の皆様に、
心より御礼申し上げます。